

定期観閲式・功労者表彰式

6月17日、東通村体育館駐車場において、令和5年度東通村消防団（団長・坂本義彦）の定期観閲式が挙行されました。当日は坂本団長以下、村内20分団の298名の団員に加え、特別参加の防衛装備庁下北試験場消防隊が、畑中稔朗村長の観閲を受けました。

式では坂本団長による現況報告に続いて通常点検、新消防ポンプ自動車紹介、ポンプ操法、放水演習（水揚げ操法）、纏振り演技、アトラクション（こども園ひがしどおり）、分列行進等が行われました。



観閲する畑中村長



現況報告を行う坂本団長

放水演習（水揚げ操法）では、ポンプ自動車勢がよく的を目標けて放水を行い、最後に無火災を祈る垂れ幕が姿を現しました。

続いて、纏振り演技では、纏組が迫力のある勇壮な演技を見せ、その後のアトラクションでは、こども園ひがしどおりの園児たちが、防火の誓いを述べました。

その後、表彰式では消防団功労者表彰が行われ、訓示では畑中村長が「消防団員は、新たな決意を持って、日常における防火思想の啓蒙と、災害の発生に対する日頃の訓練に努められ、団長を中心として、尚一層精進されることを期待しています」と述べました。

今年度も、東通村の無火災・無災害を目指すとともに、私たち一人一人が、火の取扱いなどには十分に注意し、生活しましょう。



左上：放水演習 水揚げ操法 左下：分列行進
 右上：纏組による纏振り演技
 右下：アトラクション（こども園ひがしどおり）